

令和 2 年度事業報告

令和 3 年 3 月 2 4 日

一般社団法人 日本・オマーン協会

I 友好交流

・ Meet the Ambassador

令和 2 年 1 0 月 2 8 日 於：学士会館

ブサイディ大使ご夫妻と法人会員を中心に意見交換、懇談



II 講演会

1 第9回特別公開市民講座

令和3年3月10日 於：学士会館

基調講演 前田 哲

前内閣官房副長官補（兼）国家安全保障局次長（兼）内閣
サイバーセキュリティセンター長

「日本の安全保障政策と中東」



2 特別講座

イスラーム研究

令和2年11月25日 於：学士会館

講師 筑波大学名誉教授 塩尻和子

演題 イスラームの基礎知識



Ⅲ 広報活動

ホームページの充実

- ・「TODAY'NEWS」

適時に掲載主な友好活動を和英文で掲載

- ・「会員ページ」

会員向けの情報提供

(ホームページの運用は、現在鋭意整備充実の途上です。
ご覧いただきご感想を是非協会事務局にご連絡ください。)

Ⅳ 特記事項

協会理事としてご尽力いただいた林 幹雄は、本年 1 月逝去されました。故林理事のご功績に感謝申し上げるとともに、心から哀悼の意を表します。協会は、遺稿として残された「中東を動かす帰属意識」を活動の充実に活用させていただきます。関係者への贈呈、教材として使用する特別セミナーの開催等を予定します。

活動計画

- 1 関係大学、研究機関等に研究用図書として寄贈し、また、協会が企画するワークショップ等の教材として配布する。
- 2 ワークショップ、特別講座の開設
協会理事、関係の研究者の協力を得て開設し、アラブ、イスラームへの理解と認識を新たにする機会とする。
 - ① 若い世代、学生を主対象とするワークショップ
 - ・ 関係大学の研究者に協力をお願いし、参加者を募集
 - ・ コロナ予防等を考慮し、オンラインでの開催も検討
 - ・ ワークショップの継続に努力
 - ・ 駐日オマーン大使と緊密に連携し、オマーンの学生との相互交流を追求

② 特別講座

- ・ 対象者 関心のあるビジネスマン、個人会員を検討
- ・ 協会理事の協力を得て適宜実施

【 実施に伴う留意事項 】

- 1 理事会の承認を要する
- 2 活動の実施に伴い、関係者、ないし、会員から提案、意見等がなされた場合は、迅速柔軟に対応する
- 3 協会事務局は、活動報告を纏め、ホームページに掲載する

現在の会員数

令和3年3月現在

1 名誉会員： 2名

2 法人会員： 25社

(株) IHI	損害保険ジャパン (株)
出光興産 (株)	千代田化工建設 (株)
伊藤忠商事 (株)	東亜建設工業 (株)
ENEOS ホールディングス (株)	東洋建設 (株)
大阪ガス (株)	トヨタ自動車 (株)
(株) コア	日揮グローバル (株)
(株) 神戸製鋼所	丸紅 (株)
五洋建設 (株)	(株) 三井住友銀行
山九 (株)	三井物産 (株)
(株) JERA	三菱重工業 (株)
清水建設 (株)	三菱商事 (株)
(株) 商船三井	(株) 安井建築設計事務所
住友商事 (株)	—

(50音順)

3 個人正会員： 38名

【 社員総数(法人、個人) 63名 】

4 一般会員： 12名